

JAあまくさの取り組み

農業所得アップをめざして

「安定した価格での販売」

契約販売、相対取引を拡大し、より安定した価格で販売を行っています。

「地域営農組織育成」

管内における担い手を育成するため、地域営農組織の育成や法人化支援を行っています。

「新たな農業経営支援の取り組み」

天草地域振興局とタイアップし技術指導と経営指導の連携に向けた体制構築を行っています。

「食の安心・安全への取り組み」

生産履歴記帳や生産工程管理(GAP)を推進する事で、消費者にJAあまくさ産の農畜産物の安全性を周知します。



「粳米サイレージの製造販売」

耕種農家と畜産農家の所得向上のため、飼料用米発酵飼料(SGS)の製造販売を行っています。



「JAあまくさ研修施設受入開始」

環境制御型次世代ハウスでの施設栽培・栽培管理・収穫・出荷(販売)を実証し、産地振興に貢献することと、新規就農者の研修施設として次世代の地域農業を支える担い手育成に取り組みを始めました。



「生産資材コストの低減」

生産資材の予約購入の推進と近隣3JAによる肥料(オール14等)資材(黒マルチ等)等の共同仕入、また大規模農家・担い手等への大口対策措置(肥料・農薬)による生産コストの低減を図っています。



すみよい地域社会をめざして

「学習活動の開催」

「女性大学」、「料理教室」、「終活セミナー」、「目的別グループサークル」を開講し、農業や生活に役立つ学習を行っています。



「食農教育への取り組み」

「アグリキッズスクール」や「学童軟式野球大会」、「JAカップ学童サッカー大会」等を開催し、子どもたちに楽しく食料や農業の大切さを学習しています。



「健康福祉への取り組み」

健康寿命100歳プロジェクトとしてウォーキング大会の実施、また高齢者支援生活支援としてミニデイサービス、デイサービスセンターや訪問介護を行っています。



「広報活動の取り組み」

「組合員の皆さまの様々な活動や地域の情報、また農業・JAについての幅広い情報を発信しています。」



「地域への取り組み」

「きれいな天草」を次世代に残すため役職員による清掃活動を管内全域で一斉に取り組んでいます。

